【レポート販売】「11 太陽光発電ビジネスの将来展望」を販売開始

報報道関係者各位

平成２３年１月３１日
株式会社クロス・マーケティング
（東証マザーズ 3629）

「11 太陽光発電ビジネスの将来展望」を販売開始

～エネルギー・蓄電システム関連（太陽光発電編）～

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング（代表取締役社長 五十嵐 幹 東京都中央区）は、情報通信関連機器・電子部品及び材料・エネルギー・環境についての調査業務を行う株式会社日本エコノミックセンター（代表取締役 石澤 宜之 東京都中央区）が発行する調査資料「11 太陽光発電ビジネスの将来展望」の販売を開始しました。

詳細ページ：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=472

■■ 資料概要 ■■

太陽光発電は、クリーンで且つ無限の資源量を誇る太陽光をエネルギー源として用いることから、世界的に導入が進んでいる。2009年の太陽光発電世界市場は、世界的な景気低迷の影響を受け、マイナス成長に陥ると懸念されていたが、各国政府による補助金をはじめとする導入に向けた施策が効果を上げ始めているため、同年後半から活況を取り戻している。太陽電池メーカーも、2010年以降の市場への期待を高めており、増産体制の動きを活発化させている。
2010年度の太陽電池世界市場は、出荷量ベースで16,100MW（前年度比81.9%増）金額ベースで2兆2,500億円（同比28.6%増）と予測した。
一方、国内の2010年度上半期（4～9月）の太陽電池総出荷量は、前年同期比80.0%増の1,228MWとなった。（出所：太陽光発電協会）。国や地方自治体の補助金制度や電力会社による余剰電力買取制度の認知度が高まったことで、過去最高の記録となった。また、国内出荷量（国内生産＋輸入）に占める輸入品は2009年度には70MWで、11.2%のシェアとなった。2010年度上半期の輸入品シェアは5～6%程度であるが、数量は前年度上半期よりも2～3倍以上の増加となっている。中国などの海外メーカー品は国産品よりも2～3割程度低価格なことから、今後も輸入品の割合が拡大することが見込まれる。

■■ 資料目次 ■■

第I章 太陽光発電市場の将来性
1.太陽光発電市場概要と展望
(1)太陽光発電市場の実態(世界・国内)
《グラフ》(太陽電池世界出荷量・金額推移予測・シェア(メーカー・地域別)/国内輸入量推移予測/システム別国内導入量/用途別内訳)
(2)太陽光発電市場の業界構造(表)
2.太陽電池セル出荷量推移予測(～2020年度)
(1)太陽電池セル出荷量推移予測/シェア
(2)太陽電池セル別出荷量推移予測/シェア
(単・多結晶/薄膜型(アモルファス)/ハイブリッド)
3.メーカー別太陽電池セル出荷量推移予測/シェア
(単・多結晶/薄膜型(アモルファス)/ハイブリッド)
4.太陽電池モジュール出荷量推移予測(～20年度)
5.太陽電池モジュール別出荷量推移予測/シェア
(単・多結晶/薄膜型(アモルファス)/ハイブリッド)
6.太陽光発電世界地域別導入量推移予測
7.太陽光発電ロードマップ(PV2030)

第II章 次世代型太陽電池の動向と展望
1.色素増感型太陽電池の技術動向と展望
(1)イオン液体の概要と用途展開
(2)色素増感型太陽電池の動作原理
(3)色素増感型太陽電池の将来性
(4)色素増感型太陽電池関連の最新特許(概要)
(5)色素増感型太陽電池関連企業の動向と展望
(新日鐵化学(株)/ソニー(株)/綜研化学(株)/ TDK(株)/
東洋インキ製造(株)/東洋製罐(株)/日本化薬(株)/日本写真印刷(株)/
(株)フジクラ/ローム(株))
2.CIS系太陽電池の概要と動向
(1)CIS系太陽電池の技術開発動向
(2)CIS系太陽電池関連の最新特許(概要)
3.量子ドット型太陽電池の概要と動向
(1)量子ドット型太陽電池の技術開発動向
(2)量子ドット型太陽電池関連の最新特許(概要)

第III章 太陽電池関連材料の動向と展望
1.太陽電池用シリコンの動向と展望
(1)多結晶シリコンの動向と展望
(2)シリコンウエハの動向と展望
(3)太陽電池用シリコン・ウエハ関連メーカーの動向 ※新規参入を含む
((株)大阪チタニウムテクノロジーズ/コスモ石油(株)/(株)SUMCO
(SUMCOソーラー(株))/信越化学工業(株)/新日鉄マテリアルズ(株)
(NSソーラーマテリアル(株)新日本ソーラーシリコン(株)/(株)トクヤマ
/三菱マテリアル(株)/韓国OCI/独ワッカー・ケミー(ワッカーポリシリコン))《参考》多結晶シリコン生産量推移(国内外)/シリコンウエハ輸出入量推移/太陽電池用多結晶シリコン世界生産量推移・シェア(グラフ)

2.ポリエステル（PET)フィルムの動向と展望
(1)PETフィルムの市場概況と動向
(2)PETフィルム関連メーカー(新規参入含む)の動向
(倉敷紡績(株)/帝人デュポンフィルム(株)/東洋紡績(株)/東レ(株)/
三菱樹脂(株)/韓国SKC)
《グラフ》太陽電池用PETフィルム世界生産量推移/世界シェア
3.太陽電池用バックシート関連メーカーの動向と戦略
(大日本印刷(株)/東洋アルミニウム(株)/凸版印刷(株)/三菱アルミニウム
(株)/リンテック(株))
《グラフ》太陽電池用バックシート世界シェア
4.太陽電池向けコネクタ関連メーカーの動向と戦略
(SMK(株)/京セラエルコ(株)/日本端子(株)/ホシデン(株)/本多通信工業
(株)/山一電機(株))《グラフ》コネクタ世界市場予測(太陽光発電向け)
5.太陽電池用封止材関連メーカーの動向
(旭化成ケミカルズ(株)/倉敷紡績(株)/(株)クラレ/住友化学(株)/積水化学
工業(株)/東ソー(株)/(株)ブリヂストン/三井化学(株)(三井化学東セロ
(株))/三井・デュポン ポリケミカル(株)/韓国SKC)
6.太陽電池関連材料の動向
(石英ガラス/特殊ガス/無機薬品/変性PPE樹脂)
7.太陽電池関連材料有力メーカーの動向と展望
(アイカ工業(株)/アキレス(株)/旭化成イーマテリアルズ(株)/旭化成ケミ
カルズ(株)/旭硝子(株)/(株)ADEKA/出光興産(株)/宇部興産(株)/関東電化
工業(株)/昭和電工(株)/セントラル硝子(株)/ダイキン工業(株)/大日本印
刷(株)/電気化学工業(株)/東海カーボン(株)/東洋アルミニウム(株)/日本
化学工業(株)/日立化成工業(株)/コーニング(米国)/デュポン(米国))
8.主要研究機関の動向と展望
(大阪大学/神奈川工科大学/京都大学/群馬大学/産業技術総合研究所/
東海大学/東京工業大学/東京理科大学/東邦大学/東北大学/名古屋大学/
物質・材料研究機構/北海道大学/山梨大学/理化学研究所/AIRE(米国)/
IMEC(ベルギー))

第IV章 太陽電池システムの技術開発動向
1.海外の太陽光発電システム動向(生産・政策等)
(米国/ドイツ/イタリア/チェコ/ベルギー/フランス/中国/台湾/韓国/
インド/マレーシア/シンガポール)
2.国内の太陽光発電システムの動向
(1)システム導入促進への取り組み
(2)太陽光発電システムの導入と事例
(フィールドテスト事業の実績)
3.太陽光発電システムの背景と取組み
(1)エネルギー政策上の位置付け
(2)新エネルギーに関する最近の取組み
(3)RPS法施行と利用目標について
4.太陽光発電システムの特徴及び効果
(1)太陽光発電の特色と留意点
(2)環境保全と創エネルギー効果
(3)新エネ大賞について(NEF)
5.太陽光発電システム関連助成制度

(1)太陽光発電補助制度の概要(2010年度)
(2)太陽光発電関連予算と補助事業者
【参考】・各省庁の主要低炭素社会づくり関連予算案
(2010年度当初予算及び2011年度予算案)
・都道府県の主要エネルギー関連予算(2010年度)
6.太陽光発電新技術フィールドテスト事業
7.太陽光発電システム等国際共同実証開発事業

第V章 住宅用太陽光発電市場の将来展望
1.住宅用太陽光発電市場と余剰電力買取制度
2.住宅用太陽光発電システム価格の概要
《グラフ》(住宅用太陽光発電システム市場/住宅用太陽光発電システム平均価格推移/新築・既築別太陽光発電システム平均価格推移/新設住宅着工戸数推移表)
3.オール電化住宅関連市場の動向と展望
(1)オール電化住宅市場の現状
(2)エコキュート市場の動向と展望
(3)エコキュート関連メーカーの動向
((株)コロナ/ダイキン工業(株)/東芝キャリア(株)/パナソニック電工(株)/日立アプライアンス(株)/三菱電機(株))
(4)IHクッキングヒーター市場の動向と展望
(5)IHクッキングヒーター関連メーカーの動向
(パナソニック電工(株)/日立アプライアンス(株)/三菱電機(株))
《グラフ》(オール電化住宅市場/エコキュート出荷台数/IHクッキングヒーター市場各推移予測)
4.太陽光発電システム周辺機器の動向
(1)パワーコンディショナーの動向
((株)三社電機製作所/山洋電気(株)/田淵電機(株)/(株)安川電機)
(2)太陽光発電システム関連デバイス・機器
(バイパス素子/逆流防止素子/バッテリー他)
(3)新エネルギー用蓄電デバイス
(電気二重層キャパシタ(EDLC)/アルミ電解コンデンサ/リチウムイオンキャパシタ(LiC))
5.住宅関連・システムメーカー
(エス・バイ・エル(株)/積水化学工業(株)/積水ハウス(株)/大和ハウス工業(株)/パナソニック電工(株)/パナホーム(株)/ミサワホーム(株)/三井ホーム(株)/三菱地所ホーム(株))

第VI章 太陽電池関連企業の動向と戦略
1.セル・モジュール主要メーカー
(1)株式会社 カネカ
(2)京セラ 株式会社
(3)三洋電機 株式会社
(4)シャープ 株式会社
(5)ソーラーフロンティア 株式会社
(6)三菱重工業 株式会社
(7)三菱電機 株式会社
2.国内有力太陽電池関連企業の動向

((株)東芝/東レエンジニアリング(株)/富士電機システムズ(株)/ホンダソルテック/三菱化学(株)/YOCASOL(株))
3.太陽電池製造・検査・評価装置関連企業の動向
(アプライドマテリアルズ(米国)/(株)アルバック/(株)エヌ・ピー・シー/オリジン電気(株)/コニカミノルタセンシング(株)/芝浦メカトロニクス(株)/大日本スクリーン製造(株)/トッキ(株)/日清紡メカトロニクス(株)/日立造船(株)/(株)フェローテック/横河電機(株))
4.海外有力太陽電池関連企業の動向
(インドソーラー(インド)/LDKソーラー(中国)/LG電子(韓国)/Q-Cells(ドイツ)/サムスン電子(韓国)/サンテックパワー(中国)/トリナソーラー(中国)/現代重工業(韓国)/ファーストソーラー(米国)モーテック(台湾))
5.有力商社の太陽電池関連事業動向
(伊藤忠商事(株)/住友商事(株)/双日(株)/蝶理(株)/丸紅(株)/三井物産(株)/三菱商事(株))
6.太陽光発電主要関連団体

■■ 概要 ■■

商 品 名：11 太陽光発電ビジネスの将来展望
発 刊 日：2011年1月28日
発 行：株式会社日本エコノミックセンター
販 売：株式会社クロス・マーケティング
判 型：B5/200ページ
価 格：
■製本
69,500円（本体価格66,190円＋消費税3,310円）
■CD-ROM
69,500円（本体価格66,190円＋消費税3,310円）
■製本＋CD-ROM
99,500円（本体価格94,762円＋消費税4,738円）
※各別途送料500円

詳細ページ：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=472

■ダウンロード
69,500円（本体価格66,190円＋消費税3,310円）

詳細ページ：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=473

【お申し込み方法】
上記URLよりお申し込みください。

■■株式会社クロス・マーケティングについて■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内130万人超の大規模モニターを軸に、生活者の「生」の声を主にインターネットを活用して収集するマーケティング

リサーチ会社です。
生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリサーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に重視したリサーチサービスを展開しています。
調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチに関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

■■株式会社クロス・マーケティング会社概要■■

名称：株式会社クロス・マーケティング
本社所在地：東京都中央区銀座8丁目15番2号銀座COMビル6Ｆ
代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹
設立：2003年4月
URL：http://www.cross-m.co.jp/

■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング
Cross Shop 販売窓口担当

Tel： 03-3549-1319
Fax： 03-5565-5848
Mail： cs-info@cross-m.co.jp

※NSーShopは、2010年10月1日 にCross Shop(http://www.cross-shop.jp/)へとサイト名を変更いたしました。
今後とも引き続きご愛顧賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com